

環境 NGO と環境省との政策協議（第 1 回）の開催について

（お知らせ及び政策提案・協議テーマの募集）

グリーン連合

代表 杵本育生、藤村コノエ、中下裕子

グリーン連合では、日本の環境政策をより前進させるため、また政府の環境政策・事業の立案、実施、評価の全ての段階において、環境 NGO/NPO と国民の意見と提案がより適切に反映されることを目的として、環境 NGO と環境省の協議の場を設定することにいたしました。今回はその初回ですが、今後定期的な開催を目指して行います。

■開催日時 2017 年 1 月 10 日（火）午後 2 時～4 時

■場所 環境省会議室（詳しくは追ってお知らせします）

■協議課題 1 気候変動

2 環境 NGO・市民社会のエンパワーメントと環境省との協働

※ 今回の協議は、この 2 課題で開催します。第 2 回以降は課題の設定についても環境 NGO/NPO の意見を求める予定です。

■政策提案・協議の具体的テーマの募集 今回の 2 課題に関して具体的な政策提案や協議したい具体的テーマを 2～3 ずつ募集します。応募される環境 NGO/NPO は、この案内の 2 ページ目の書式で 11 月 28 日正午までに下記まで送信してください。なお、多くの提案が集まった場合は、グリーン連合の本活動担当幹事会で採否を決定します。あらかじめご了解をお願いします。また、採用された提案については、協議会当日（1 月 10 日）に発表・説明等をしていただきますので、必ずご出席くださるようお願いいたします。

●送信先 グリーン連合事務局 contact@greenrengo.jp

■参加資格 環境 NGO/NPO のメンバー

※ グリーン連合会員の有無、法人格の有無は問いません。ただし、営利団体、企業、自治体の立場では参加できません。

※ 後日、参加者を募集します（最大 50 人程度）。

■環境省からの出席 課題及びテーマに沿った幹部職員、担当職員

グリーン連合の担当幹事 篠原ゆり子(FoE Japan)、杵本育生(環境市民)、中井八千代(容器包装の 3R を進める全国ネット)、藤村コノエ(環境文明 21)、古瀬繁範(地球と未来の環境基金)

環境 NGO と環境省との政策協議（第 1 回）政策提案・協議テーマの提案書式

〻切11月28日（月）正午

送信先 contact@greenrengo.jp

※ 複数の提案される場合は、一つずつ別の提案用紙で送信ください。

- 1 課題の選択 ① 気候変動
② 環境NGO・市民社会のエンパワーメントと環境省との協働
- 2 政策提案・協議テーマ名
- 3 提案の背景・問題点
- 4 環境省への事前質問（論点を明確にするための事前に確認しておきたいこと）
- 5 政策提案の内容、協議したい内容

●お名前

●NGO/NPO名

●役職等

●連絡先 所在地

電話

メールアドレス

<記述に関してのご注意>

- ・枚数は問いませんが、できるかぎり簡潔かつ分かりやすく1~5をご記入ください。
- ・「4 環境省への事前質問」は必須ではありません。当日の限られた時間を有効に議論、協議に使うため、事前に確認しておきたい点がありましたら、具体的にご記入ください。（当日に採り上げることになったテーマに関して、環境省に問い合わせをします。ただ、全ての質問に対して、環境省からの回答が事前にあるわけではありません。）
- ・「5 政策提案の内容、ないし主張、協議したい内容」は、環境省との協議を有効にするため、ポイントや根拠等をできるだけ明確にご記入ください。